

講義名	ホテル事業経営論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	高田 宏		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	42074

主題と概要

訪日外国人の目標が2020年に4000万人に設定されるなど、観光産業は大きな変革期を迎えています。その中で、ホテルを理解するためには、「ホスピタリティ・サービス」の側面に加え「ビジネス」としての知識が必要です。この授業では、ホテルにはどんな仕事があるのか ホテルビジネスの基礎知識 ホテル業界の歴史と現状 について学んでいきます。

到達目標

ホテル事業の基本を理解することを目標とします。なかでもホテルはどのようにして「儲け」ているのに焦点をあてます。

- 到達目標は以下の通りです。
- ・ホテル産業の現状とトレンドの理解
 - ・ホテルの仕事理解
 - ・ホテル業界の統一基準「ユニフォーム会計」の基礎理解

また、夏季開催予定の集中講義「観光人材育成プログラム」に参加するための基礎学力を身に着けることも目標におきます。

提出課題

講義時間内に随時小試験の実施やレポートの提出を求めます。

評価の基準

授業への参加度、小試験・レポート(30%)、学期末試験(70%)
必要出席回数11回。10回以下の場合はいかなる理由があっても単位の付与は無い

履修にあたっての注意・助言他

授業を受けるということは、他の生徒への思いやり(ホスピタリティ精神)が必要です。ホスピタリティ産業について学ぶ学生にとっては必須です。授業の妨げになる他者との会話、スマホ等の使用、メイクなどは不可。注意されなくても記録され減点の対象になります。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

- ・原則として授業は配布プリントで行います。
(参考文献)「ホテルビジネスブック」(中央経済社)
「ホテル経営教本」(柴田書店)

授業計画

- 1 講義概要の説明
- 2 ホテルの変遷 - 1 ・日本のホテル史を中心に
- 3 ホテルの変遷 - 2 ・世界のホテル史とホテルチェーン
- 4 ホテル業界の現状とトレンド
- 5 ホテルビジネスの特徴と基本的な仕組み ユニフォーム会計
- 6 ホテルの仕事と事業構造 - 宿泊
- 7 ホテルの仕事と事業構造 - 料飲
- 8 ホテルの仕事と事業構造 - 宴会
- 9 ホテルの仕事と事業構造 - 婚礼
- 10 ホテルの仕事と事業構造 - マーケティング
- 11 ホテルの仕事と事業構造 - 管理部門、総支配人の役割
- 12 お客様満足、コンプライアンス
- 13 部門別損益とGOP
- 14 損益計算書の基礎
- 15 まとめ

予習・復習

ホスピタリティ産業を学ぶ学生は好奇心を持って欲しい。講義で取り上げる課題についてだけでなく、そこから派生する事柄について調べることも重要です。学生にとっては初めて聴く用語が多いので必ず復習をしてください。

備考